

フレーベルの日に(一)

大阪市江戸堀研究會

此研究會は古い長い歴史を持つてゐるのです。

會場の膳氏の特別な御世話と出席會員所屬の主席保姆の特別なる御獎勵とによつて年々歳々に進んで居りました。

昨年以來フレーベル祭には會員として出席談話をする事にしてゐますが今年も各自の熱誠が遂に、發露して各自思ひくの事を御話になりました。

其の談話別項に御紹介致します。

講師としては主に大阪市醫竹村一氏(大阪市兒童相談所主任)を招聘してゐられますが本年は更に種々の方面の講師を招聘し次第に研究會の發展を圖る事になつてゐます。

○母の如くに

高臺幼稚園 生田 善子

本日フレーベル祭に皆様がお集りになつて私も其の席末をけがさせて頂いたのは光榮に存じます就ましては御經驗の多い先輩諸先生の前で私のやうな無經驗で研究の足りないものが意見を述べる

と云ふのは試におこがましい事でございますが聊か平素に考へて居ることを述べさせて頂うと存じます。

私は幼児と共に生活致します上に何よりも大切なことは幼児に慈母の如く慕われると云ふこと、存じます保姆は幼児に對して母の如くであり又母の様に思われなくてはなりませんさもなければ如何に指導に努力致しましても十分の效果を擧げることは出來ませぬ、母親はどうして小供に慕われるのでせうか親がたれよりも子供に敬慕せられるのは夜も晝も手鹽にかけて種々の保護を與へるからであります言ひ換へるならば母には犠牲的の愛のあるからであります。

子供程、大人を見る事との敏いものはありません、しかも一番信頼する母とか先生とか云ふものの言行はよく早取寫眞の様でござります。言葉や行ひばかりではありません、心の奥底までも見抜いて其全人格をまねるものでございます。さうで

ありますから私共が日々私共の躰を通して幼児に

○私 の 決 心

堂島幼稚園 見沼 歌

及ぼしますことの如何に大なるかを思ふたとき、
うたゝ寒心に堪えぬ次第でありますと同時に修養
の大切なることを思わずには居られないでござ
ります。

フレーベル先生のあの崇高なる人格。あの深厚
なる慈愛、あのたゞまざる努力よく幼兒教育の真
髓でないものはありません。先生の幼兒教育の元
祖として今日迄尙千歳の後迄も敬慕せられられま
すのも蓋し偶然でないことゝ存じます。其流れを
汲む私共は母の如き絶對の愛をもつて幼兒に慕わ
れ先輩諸先生に習ひ益々修養を積み奮勵努力しま
して職責の幾分を盡したいと存じます。終りに臨
みまして、ます／＼幼稚園事業の榮えますことを
お祈り致します。

私は昨年の三月自然のなした大公園瀬戸内海沿
岸の尾道の高等女學校を卒へました者でございま
す、そして此の愛らしい子供の友達である聖らか
な生活に入りました動機は忘れもいたしませぬ卒
業いたしましてから二三の友と眼下には内海が一
目に見え、遠くは、春霞のかなたに四國の山々が
かすかに見えるまことに眺めのよい公園へ参りました。
すると可愛らしい園児は若草もえ出た緑の
草の上に、爛漫と咲きみだれた桜の下で、愛の神
とも思はれます様な先生と何か楽しげにコーラス

して居られました。春の柔らかな陽は丁度彼等の

世界を讃美するかの様に照らして居ました。ああなんと美しい世界なのでせうか。その先生こそなんと幸なお方でせうかと、私は感慨無量でございました。私の幼稚園といふものに對して深い興味をもち初めましたのはそれからでございます。それから暫くの後、或好い機會を得まして、今日の様に可愛らしい園児と共に其の日その日を、暮して行く様になつたのでござります。無邪氣な子供と共に楽しく遊んで居りますと、自分の幸福を心の底から感謝せずにはゐられないのでござりますと共に、自分の責任の甚大なことも知りました。此の極く短い時間でござりますので、御立派な皆様方の前でおこがましく申し上げる様なことはなにもございません。けれどもたゞあちらこちらの幼稚園を參觀させていたゞきました事や、又、自分が實際子供と共に生活いたして居りまして、時々失敗いたしました事や、又、感じました事を少

し述べさせて頂きます。

私のもとから心にえがいて居りました幼稚園と申しますものは合理的な尊い愛を中心としあの天使の様な子供の自由に愉快に樂しく生活する所であると信じてゐたのでございます。然し、幼稚園と申すもの、中に入つてみると、驚きました事もございました、そして、悲しみました事もありました。どういふ點で、あつたかと申しますと何の容赦もなく鎖でぐるぐると縛めまして、心では子供を幸福にしやうと思つてゐても、實は子供に不幸を來させてゐる事でございます。こんなのは其目的だけは合理的でございましても、その實その結果は不合理的な事を生んでゐるのであると思ひます。私は合理の名の下にあつて堪えられない輒で苦しめられ束縛され絶間なく骨折つてしまふ。其の骨折の甲斐のない様な哀れな子供を見ますと心から子供の現在、將來を悲しまずにおられません、喜ばしくなければならぬ時代は涙や懲戒や

威赫や奴隸的生活の中にすぎて行く。此れは子供の爲に善い様にと思つてする事でございましても實は知らず知らずの間に死を招いでゐるのでござります、何故合理的の目的がしかもその結果として子供に現はれる時に此様な悲しいことになるのでございませうか。あゝ私共はあふれる様な眞情即ち愛を盡さないからであると思ひます、これ私達第一の務だと思ひます。愛を離れてどこに智慧がございませうか。どうして子供といふ者を知る事が出來ませうか。この美しい愛と申すものが私達の生命でござります。私共は子供を愛して自由に遊ばせなければなりません。そしてその嬉々たる本能を發揮させなければなりません。愛は知と一致し知は愛と一致いたします。どなたでも内にほゝえみあり心に平安のあつた幼年の折を思ひ出し遊して恨めしくお思ひ遊ばす方は一人もござりますまい。直ぐと消え行く罪のない喜を何故子供から奪ひ取らうとしたり、濫用の出來ない貴い賜

を奪ひ取らうとしたり、老ひ易い幼年の折を無意義な苦痛でみたさうとするのでございませうか。自然が賦與した束の間の嬉しい時を奪ひ取つて恨を千載に遺してはなりませぬ。彼等の生命の嬉々とした樂しみを感じる様になりましたら樂しませるだけ樂しませなければならぬと思ひます。こんな事のない様に私はいつも考へ乍ら時々よく失敗いたしました。

今日此お祭してござりますフレーベル先生の御一生を伺ひますと先生は實に子供と共に生きた愛の人でございました。

私も始めて幼稚園に入らうと決心いたしました時に抱きました心、それは美しい天使に仕ふる群として、愛ある魂の友でなければいかなる目的でも理想でもそれが子供に行はれる時には悲しい結果として現れて來るといふ事を今日一層痛切に感ずる次第でござります。

永く私如き者の話を御静聽下さいました事を御禮申し上げます。

（以下次號）